

## 令和6年度に実施した1期改修工事の概要

### 1 目的

現在実施中の中規模改修工事（1期）は、松前総合文化センター全体のリニューアルに向けた前段階の「必須部分」の工事として位置付けられています。特に緊急性の高い次の4点を主な目的とし、早期に対処すべき課題への対応を優先しています。

- ①安全性の確保
- ②法令適合
- ③耐用年数を超過した設備の更新
- ④早期の利便性向上が望まれるもの

ただし、本工事にはホール部分の改修は含まれておらず、今後実施予定の2期以降のリニューアル工事において対応する計画です。施設全体の機能向上と利便性の向上を段階的かつ計画的に進めていくための初期的な措置として、本改修工事を実施しています。

### 2 時期

令和6年7月～令和7年11月

### 3 内容

建築主体：外壁タイル修繕（災害危険度の高い箇所 18,500 枚貼替・80 m<sup>2</sup>エポキシ樹脂注入）、昇降機（人用・図書用）更新、調理室廃止のための内装改修、鋼製建具（扉）改修（不具合部分）、吊物（正面反射板）更新（不具合部分）  
電気設備：受変電設備更新、照明器具LED化（ホール除く）、発電機更新、各部屋 Wi-Fi 機器新設（ホール除く）  
機械設備：衛生設備更新（便所洋式化：ホール含む）、受水槽更新、排煙設備修繕（不具合部分）

別紙 14-2

松前総合文化センターリニューアル改修工事に係る経緯及び計画（考え方等）

①松前総合文化センター中規模改修工事設計業務（R5）

内 容

- ・改修工事に係る設計業務
- ・各種調査（法適合・石綿等）
- ・省エネ改修のための比較検討（省エネ最適化診断）
- ・その他の関係法令による申請書類作成等

↓

概算全体工事費：約 17 億円

→ 2 期以上に分割し、2 期以降の工事は次期管理者と協議のうえ工事を実施予定とする

②松前総合文化センター中規模改修工事（1 期）※実施中

内容：別紙 14-1 のとおり

③松前総合文化センター中規模改修音響設備工事（1.5 期）※追加

内 容：ワイヤレスマイクシステム・ホールボーダーライト・音響操作卓の更新

予算額：72,600,000 円

時 期：令和 8 年 3 月～5 月にホール利用を停止のうえ実施

その他：直営工事として実施

④松前総合文化センターリニューアル改修工事（2 期以降）

※なお、この内容は、現時点の案であり、今後事業を進めていくに当たって、変更する可能性がある。

（「※」は必須事項、「◎」は優先事項、「・」は検討事項を示す）

（1）広域学習ホールの改修工事

※特定天井対策

※舞台機構（吊物等）の改廃

※舞台照明及び全体 LED 化

※音響設備（スピーカー類）改修

- ・観覧席等家具の更新
- ・客席床面防水工事（大雨時に浸水する事象があるため）

（2）省エネ改修工事

※ZEB改修の検討

- ・太陽光発電システム新設

※空調更新（蓄熱槽の廃止含む）

◎断熱改修（開口部・屋根及び壁）

（3）その他

◎施設全体の内装・家具等リニューアル改修

◎監視カメラ増設

◎放送設備更新

◎ユニバーサルデザイン化

※外構（南側庭部分の広場化）

・廃止済浄化槽撤去